

技術セッションプログラム

5月27日 A会場 13:40~14:40

発表各10分、質疑なし（併設展示会場でお尋ねください。）

1. 「小型冷凍機の製品特性について」

講演者： 来住 和広（住友重機械工業）

概要： PT 冷凍機及び GM 冷凍機の冷凍性能等について紹介する。

2. 「ヘリウム供給不足に対する JASTEC の対応」

講演者： 広瀬 量一（JASTEC）

概要： 近年の慢性的なヘリウム供給不足に対応するため、弊社では今春からヘリウム回収・液化装置を導入した。この運用状況について紹介する。また、弊社の主力製品である NMR 用マグネットにヘリウム再凝縮器を搭載したモデルを開発したので紹介する。

3. 「ヘリウム再凝縮装置」

講演者： 梅野 高裕（大陽日酸）

概要： ヘリウム再凝縮装置は、クライオスタット等から蒸発するヘリウムガスを回収・再凝縮し、再供給することで設備の長期運転を可能にする。弊社では標準型の装置から NMR 用、脳磁計用のものまでラインナップしているので紹介する。

4. 「強磁場中電流特性測定用ヘリウムフリー・クライオスタット」

講演者： 山木 桃子（ジェック東理社）

概要： 10 T、10 K 以下の強磁場・極低温の環境を維持しつつ、サンプルへ 500 A の高電流の入力を可能にしたクライオスタットについて紹介する。

5. 「循環冷却自動制御システム」

講演者： 谷田 広士（鈴木商館）

概要： 長年に渡り冷凍機搭載型の循環冷却システムを提供している。その後ユーザーからのより多くの声を取入れ、昨年から冷凍機を搭載しないタイプの LN2（GHe）循環冷却自動制御システムの開発を行ってきた。このシステムの商品化が間近なため、バージョンアップした本システムを紹介する。

6. 「高性能冷凍機の開発状況」

講演者： 仲村 直子（前川製作所）

概要： 高温超電導ケーブル向けに開発した高性能冷凍機の性能試験結果および技術課題、今後の予定について紹介する。